

新職員紹介

6月より希望の苑(入所)から配属となりました、今立と申します。新しい環境に緊張していましたが、ご利用者の皆様の笑顔溢れる姿に、日々元気をもらっています。今後も皆さんと楽しく活動していけるよう頑張ります！よろしくお願いします。

記 今立



編集後記

初めまして、今年度より、広報担当となりました山本です。これから谷在家障がい福祉施設の様々な事をお伝えしていこうと考えていますので、宜しくお願い致します。梅雨が明けて日差しが強い日が多くなりました。エアコンを使用する機会も増えたと思いますが、体調管理に気をつけていきましょう。 記 山本

今月のボランティア

6月は福祉園で3名のボランティアの方にご協力いただきました。いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。



社会福祉法人 あだちの里 谷在家障がい福祉施設

〒123-0863 足立区谷在家 3-13-1

電話 03-3853-0632 FAX 03-3857-5626

ホームページ <http://www.a-sato.jp/>



谷在家障がい福祉施設

- ・谷在家福祉園
- ・谷在家福祉作業所
- ・谷在家デイサービスセンター

平成30年度 社会福祉法人あだちの里 谷在家後援会 総会 開催

去る6月8日、社会福祉法人あだちの里谷在家後援会総会が開催され、多くの会員方々にご出席をいただきました。

またご来賓には、綾瀬地区・竹の塚地区からの各後援会会長をはじめ、地域近隣の町会・自治会長方にもご臨席を賜り、恒例となる浅香孝子会長による議事進行をもとに慎重審議がなされ、平成29年度における活動状況と収支報告ならびに、平成30年度にむけた計画等の議案が承認されました。

さらに第二部の懇親会では、施設ご利用者による合唱や職員の有志からなる音楽バンドの演奏で会場を盛り上げ、みなさまにお楽しみいただきました。

そして、会の終盤には谷在家地区に所属する施設(谷在家障がい福祉施設、西新井ひまわり工房、西伊興ひまわり園)の写真をスライドにして上映し、ご利用者の笑顔と日々の活動風景等をご覧いただきました。

あらためて、ご参加いただいた方々にお礼を申し上げるとともに、大勢のみなさまに支えられながら本会があり、施設が運営されていることに感謝いたします。



社会福祉法人あだちの里
谷在家後援会 事務局 青代一穂

谷在家デイサービスセンターより

【手芸・絵画活動】

毎週木曜日の午前は手芸・絵画の時間です。絵画では、手本となる絵や写真の模写をする方のほか、大人向けの高度な塗り絵をする方もいらっしゃいます。手芸では、主にビーズを用いてキーホルダー等の小物を作ります。右下の写真は、有名な葛飾北斎の富岳三十六景を模写したものです。実物はなかなか大きく、迫力のある仕上がりとなっています。活動室には常にこの様な作品が飾られているので、見学お待ちしております！ 記 平岡



谷在家福祉作業所より

【トランポリンクラブ】

毎週月曜日の午後は、つばさの会の講師によるトランポリンクラブを行っています。このクラブを選択された今年度のご利用者は11名で、皆さんの経験に合わせて跳び方を変えるなどの指導をしています。

ご利用者の中には開始時間より前に準備をし、活動を心待ちにされる方もいる人気のクラブです。

ご利用者がうまく跳べた時には、みんなで拍手をして、励まし合いながら楽しそうに参加しています。

記 合田

谷在家福祉園より

【買い物活動】

フラワーパーティは、6月8日にバスでシャトレーゼまでケーキを買いに行ってきました！前日にメニューを見て買うものを決めたものの当日は店内に季節限定のケーキやさまざまな洋菓子があり、何を買おうか迷ってしまうほどでした。午後は、ご利用者の皆様に笑顔で楽しく食べました。今後もいろんなお店に行き、お買い物をしていきたいと思っております。 記 名越



その他活動報告

【合同防災訓練】

6月18日(月)に谷在家障がい福祉施設合同の避難訓練を実施しました。

当日は、雨天の為、本来の避難場所である谷在家北公園へ避難することはできませんでしたが、同じ日の朝に大阪方面で震度6の地震があったこともあり、ご利用者・職員共にいつも以上に気を引き締めて訓練に挑んでいるようでした。

大地震は、いつ起きてもおかしくない状況です。落ち着いて行動できるように今後も地震・火災を想定した訓練を行っていきます。



記 合田

研修、委員会など報告

【法人新任職員向け、人権研修を行いました！】

法人の人権啓発委員会主催の人権新任研修は今年度の新任職員を対象に実施しています。この研修を行なう事で、日頃から人権に対する意識を高め、より良い支援につなげていこうという目的があります。

今年のテーマは「なぜ、利用者に対して乱暴な言葉を用いたり、軽蔑、からかいをしたりしてはいけないのか？」というもの。グループワークを通し、さまざまな意見を交わしました。

「自分がされて嫌なことは人にしない。当たり前！」のように思えるこのテーマですが、意見交換することでより深いものとなり、新たな気づきにつながっていきます。これからもご利用者の気持ちを大切に、寄り添い、支援を行っていきます。 記 佐々木